

保証について

保証内容のご確認とお願い

この取扱説明書(本書とする)は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。

お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。

「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

保証期間について

保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

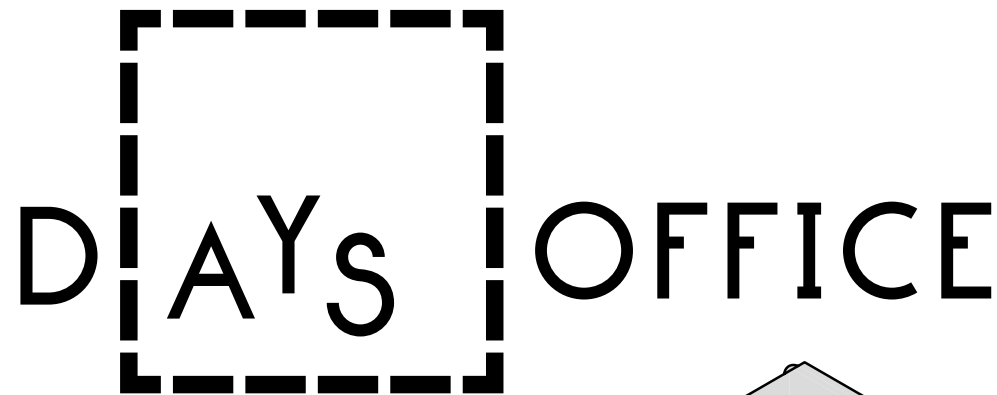
1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。
----	------	--------------------------------

お客様の個人情報の利用について

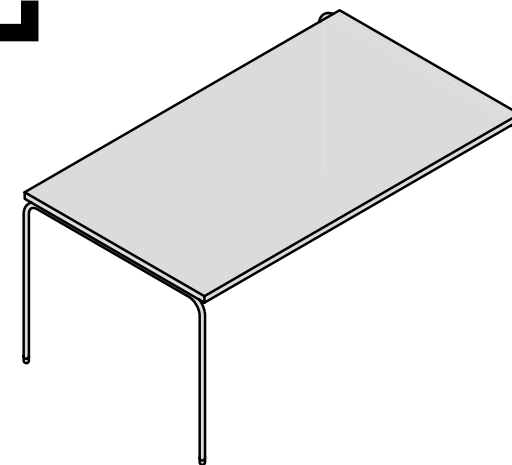
ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

無料修理規定

- 保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
- 保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
- 保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承願います。
 - (イ) 本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合
 - (ロ) ご購入明細書にお買い上げ年月日お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合
 - (ハ) 消耗部品(弊社指定部品)の交換
 - (ニ) 第三者から転売・譲渡を受けた場合
 - (ホ) 火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
 - (ヘ) 故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
 - (ト) 加工・改造、不当な修理による故障または破損
 - (チ) 屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
 - (リ) 使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさびかびの発生
 - (ヌ) 外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良
 - (ル) 一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店、またはお客様相談室までご相談ください。
- 本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書およびご購入明細書は、再発行致しませんので大切に保管してください。



pile pipe



もくじ

このたびは(GOOD WORK DAYS)製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。	1
1. 安全上のご注意	1
2. 未長くご使用いただくためのご注意	3
3. 使いかた	3
4. お手入れのしかた	5
5. 仕様	5
6. 組み立てかた	6

諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎ 0120-201-594

受付時間: 9時~17時(土日祝日・年末年始・夏期休業中を除く) 1912050102DKH

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠警告 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

⚠警告

製品を廃棄するときは、焼却しないでください。

有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。

製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。

- この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってご使用ください。
- この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。

けがや故障・破損の原因になります。ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。

やけどや火災の原因になります。

床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。

転倒によるけがの原因になります。設置の際は、本体の水平を保つように、アジャスターで調節してください。

傾いた状態で設置すると、本体が倒れたり、のせているものが落下して、けがをするおそれがあります。

本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。

けがをするおそれがあります。

お子様だけで使わせしないでください。

けがをする原因になります。

運搬車代わりに使用しないでください。

転倒によるけがや、製品の破損の原因になります。

①

運動具や乗物代わりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。

(特にお子様にご注意ください。)

転倒や破損によるけがの原因になります。可動部のすき間に手や指を入れないでください。

けがの原因になります。

専用のオプションパッド以外は取り付けないでください。

落下によるけがや破損の原因になります。使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。(特にお子様にご注意ください。)

けがの原因になります。

天板の耐荷重(下表の数値)を超えて、ものをのせないでください。

全面に均等にのせた場合の1枚当たりの耐荷重

XY-TPP128	590N[約60kgf]
XY-TPP158	
XY-TPP159	
XY-TPP188	
XY-TPP189	

天板がたわんでもものが落下したり、本体の転倒や破損により、けがをする原因になります。

のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。

ものが落下して、けがをするおそれがあります。

天板の上に立ち上がったたり、腰を掛けたりしないでください。

転倒や転落によるけがの原因になります。

天板の端に体重をかけたり、重いものをのせたりしないでください。

転倒や転落によるけがや、ものの破損の原因になります。

移設・移動させるときは、ページ「1 移設・移動のしかた」の要領で、注意して行ってください。

転倒によるけがや破損のおそれがあります。

可動部に注油しないでください。

油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

製品の分解や改造はしないでください。

けがや破損の原因になります。

ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。

製品の変形・破損や転倒によるけがの原因になります。早めに締め直してください。

溶接外れや部品の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

そのまま使用していると、製品の破損により、けがをするおそれがあります。

この製品を他の人が使用するときには、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

②

2. 未永くご使用いただくためのご注意

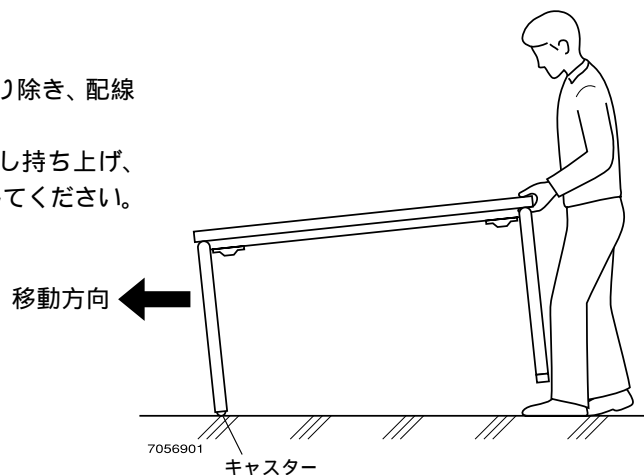
この製品は室内または屋内用です。屋外での使用や水ぬれは、変色・変形・そり・目割れなどの原因になります。直射日光やストーブなどの熱、冷暖房器の強風が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形・そり・目割れなどのおそれがあります。天板に飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。

表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。天板の上に、熱い湯のみや加熱したなべやかんなどを直接置かないでください。白く変色するおそれがあります。茶たぐやなべ敷きを敷いて使用してください。ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

3. 使いかた

1 移設・移動のしかた

1. 天板にのせているものは取り除き、配線はすべて外してください。
2. アジャスター側の天板を少し持ち上げ、キャスターを転がせて移動してください。



△注意

移設・移動するときは、天板にのせているものをすべて取り除いてください。のせているものが落下して、けがをすることがあります。テーブルを積み重ねた状態で移設・移動させないでください。転倒によるけがや破損の原因になります。アジャスターを接地させた状態のまま移動させないでください。床を傷つける原因になります。

移動させるときは、長手方向に動かし、床の段差や溝に注意して行ってください。本体が倒れて、けがをすることがあります。天板を持ち上げすぎないでください。キャスターが転がり、転倒してけがをすることがあります。

③

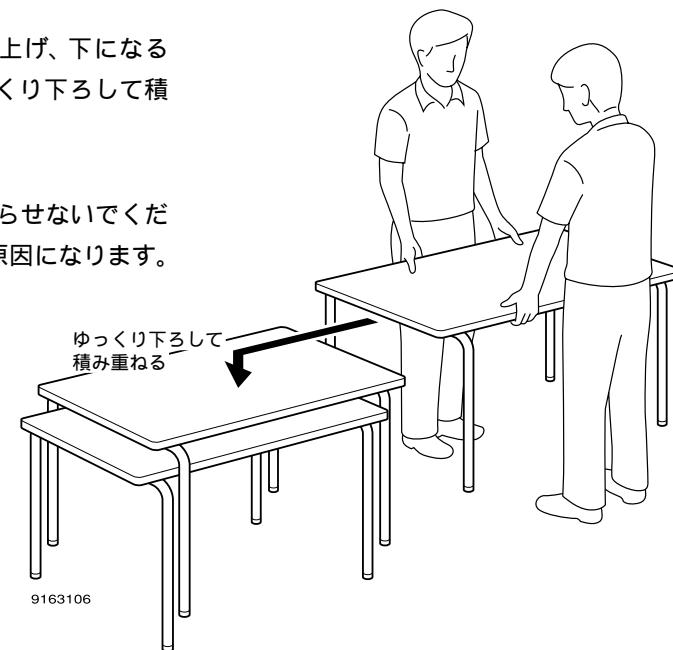
2 スタッキング(積み重ね)のしかた

この製品は収納するときに、積み重ねることができます。

テーブルを2人以上で持ち上げ、下になるテーブルの真上から、ゆっくり下ろして積み重ねてください。

ご注意

下のテーブル天板の上を滑らせないでください。テーブルに傷がつく原因になります。



△注意

積み重ねるときは、テーブルとテーブルの間に指や手、足をはさまないように注意してください。

けがをすることがあります。

積み重ねるときは、静かにゆっくり置いてください。

乱暴に行いますと、製品の破損によるけがのおそれがあります。

異なるサイズのテーブルを積み重ねないでください。

積み重ねが崩れてけがをしたり、製品に傷がついたり、破損したりする原因になります。

積み重ねできる台数は3台までです。それ以上積み重ねないでください。

積み重ねが崩れて、けがや破損の原因になります。

積み重ねたテーブルに体重をかけたり、ものをのせたりしないでください。

積み重ねが崩れて、けがや破損の原因になります。

④

4. お手入れのしかた

日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。

1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。

変色や変形の原因になります。

5.仕様

品番	XY-TPP128	XY-TPP158	XY-TPP159	XY-TPP188	XY-TPP189
外寸法 (mm)	幅	1200	1500	1800	
	奥行き	920		1020	1020
	高さ	720			
質量(kg)	28	34	37	39	43
素材	天板	表面材：メラミン化粧板、エッジ：樹脂押出材(ABS)			
	脚	スチール丸パイプ 31.8、焼付塗装			
	補強フレーム	スチール角パイプ 50×30、焼付塗装 スペーサー：樹脂成形品(PE)			
	アジャスター	樹脂成形品(ナイロン)			
	キャスター	樹脂成形品(ナイロン)			

【家庭用品品質表示法に基づく表示】

外形寸法(mm)	品番：XY-TPP128	TPP158	TPP159	TPP188	TPP189
幅	1200	1500	1800		
奥行き	920		1020	920	1020
高さ	720				

甲板の表面材 合成樹脂化粧パーティクルボード(メラミン樹脂)

表面加工 補強フレーム：ポリエステル塗装
脚：ポリエステル塗装

取扱い上の注意 直射日光および熱をさけてください。
加熱した鍋、湯沸しなどを直接置かないでください。
コクヨ株式会社 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

6.組み立てかた

△注意

製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

1 構成部品

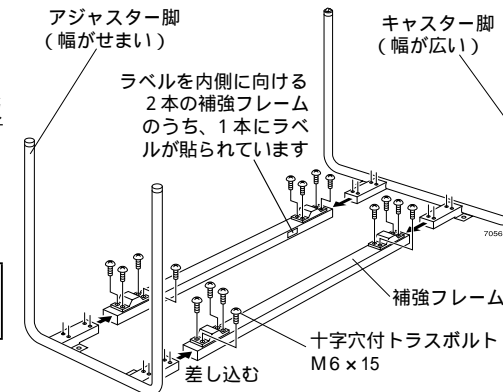
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

部品の種類	個数
天板	1
アジャスター脚(幅がせまい)	1
キャスター脚(幅が広い)	1
補強フレーム	2
十字穴付トラスボルトM6×15	20
十字穴付サラボルトM6×40	4

2 脚と補強フレームの組み立て

補強フレームに脚を差し込み、ボルトで仮締めしてください。

使用工具
ドライバー
(NO.3)



3 天板と脚の組み立て

1. 天板を裏返しに置いてください。
このとき、天板を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。
2. 天板に脚をのせて、ボルトで仮締めしてください。
3. 脚の水平・垂直を調整しながら、すべての仮締めボルトを本締めしてください。
ご注意

ボルトを締め付けるときは、インパクトドライバーなどの強力な電動工具で締め付けしないでください。

